Yamamoto Town Public Relations

やまもと

October 2026
10
No. 563

キラリやまもと！みんなでつくる笑顔あふれるまち

いざというときに備える 地域防災



自助
日頃の備えが安心を守る力になる

共助
支え合いが安心を育む力になる

公助
必要な支援がみんなの安心を支える

CONTENTS

02 いざという時に備える地域防災
06 まちの話題
08 Yamamoto Information
14 元気やまもと
15 子育てイベント情報
16 くらしの情報
20 情報局やまもと

震災の教訓を未来へ
中学生語り部が伝える防災の大切さ

今年8月から震災遺構中浜小学校などで語り部活動を行う「やまもと語りべの会」の会員として登録した山元中学校1年の佐藤柚衣さん。現在、ガイドとして独り立ちを目指し研修や学習に励む佐藤さんに防災への思いや今後の活動について話を聞きました。

総合学習がきっかけで語り部に

佐藤さんが東日本大震災（以下「震災」）の語り部を志したのは、小学5年生の総合学習で震災遺構中浜小学校を訪れたことがきっかけでした。

「自分は震災を経験していませんが、とても大変な出来事だったと感じ、この出来事を多くの人に語り継いでいきたい」と強く思ったそうです。





8月22日、震災当時の中浜小学校校長・井上剛さんを講師に迎えガイド研修を受講。震災当時の中浜小学校や地域の状況、防災の知識のほか、見学者への分かりやすい説明方法などを学びました。

小学校の防災訓練で学んだこと

佐藤さんが防災に興味を持つようになったのは、坂元小学校時代に出会った担任の先生の存在でした。

先生との出会いを通して防災について深く考えるようになり、防災の知識を身に付け、災害時の対応についても「実際に災害が起きたとき、訓練通りにはいかないかもしれない。予想をはるかに超える状況になったとしても、自分で考えて行動したい」と意識し、取り組むようになったといいます。

震災の教訓を未来へつなぐ一歩

佐藤さんが「語り部になりたい」と打ち明けた際、ご家族は震災の教訓を人に伝える責任は重く「簡単なことではない」と伝えたそうです。

それでも佐藤さんは、震災への理解を深めようと、小学校卒業後に震災遺構中浜小学校の語り部活動に足を運びました。真摯に向き合う姿に、やがて家族も応援するようになります。

佐藤さんは「1人で心細く不安なときは、家族や姉が付き添って支えてくれました。この春、私の思いを理解している姉が東京へ就職しましたが、頑張る姉の姿を見ると『自分も負けていられない、頑張ろう』という気持ちになります」と話します。今では家族に支えられながら、活動しているそうです。

「震災遺構中浜小学校」の語り部活動で伝えたいこと

「地元に住んでいてどんな場所なのか分からないままではなく、想像以上に大変な出来事があったことや、大切なことを伝えてくれる場所だということを皆さんに知ってほしいです」と震災遺構中浜小学校への思いも話してくれました。

最後に町民の皆さんへのメッセージを尋ねると、佐藤さんは防災の備えについて自身の思いを明かしてくれました。

「災害はいつ起こるか分かりません。過去の教訓や訓練で得た知識や経験を役立てて、訓練のときは『自分の命を守るためにどう行動するか』を考えながら取り組んでほしいと思います。防災訓練などをきっかけに非常食や避難場所の確認など、家族で話し合ってほしいです」と話しました。

同世代の人たちには「1人でいるときでも、自分で考えて行動できるようになってほしい」とメッセージを送りました。

震災の記憶と教訓を未来へ伝える新たな語り部として、佐藤さんの活動が期待されています。



やまもと語りべの会
佐藤　柚衣 さん（真庭区）

令和8年8月「やまもと語りべの会」の会員として登録。全3回の研修を受け、学業・部活動などと両立しながら活動予定。

災害時に慌てず行動するために

自然災害はいつ起きるか分かりません。災害が起きた時に慌てず落ち着いた行動ができるように、家族や地域で事前に話し合い、日頃から災害に備えましょう。



非常時に備え、非常用持ち出し袋の中身などは定期的にチェックし、避難経路や災害発生時の行動を事前に家族と話し合いましょう。



【災害に備えるためには…】

正しい情報の入手と日常からの準備が大切です。

防災情報や防犯情報、行政情報などを防災アプリ「インフォカナル」や「防災ポータルサイト」「町公式LINE」で配信しています。

防災ポータルサイト

公式LINE



防災アプリ「インフォカナル」の登録・利用

避難情報などの緊急防災情報をいち早く入手できる防災アプリです。

また、気象や河川情報など防災に役立つサイトも集約していますので、ぜひ登録・利用をお願いします。

@InfoCanal

iPhone版

Android版

防災行政無線聞き直しダイヤルの利用

緊急性が高い情報は、防災行政無線で放送しており、自宅などの戸別受信機でも録音・再生ができます。

また、聞き逃した際には、直前の放送内容を電話で聞くことができます。

☎37-8650　☎37-8651
（通話料金は利用者負担）

防災ハンドブックの確認・活用

災害への備えとして「持ち出し品リスト」や「マイ・タイムライン※」などが掲載されている「防災ハンドブック」を確認・活用しましょう。

電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から飲料水や保存食などを備えておきましょう。非常時に持ち出しやすいリュックサックなどに必要最低限のものを用意しておくと、災害時に素早く避難できます。



防災ハンドブック

防災マップの確認・活用

大雨や津波により浸水する恐れのある場合や土砂災害が想定される場所が示されているのがハザードマップ（津波、洪水・土砂災害：A0版相当）や防災マップ（B4冊子版）です。

これらは以前に全戸配布していますが、町ホームページからも確認できますので、避難ルートの確認などに活用しましょう。

ハザードマップ

防災マップ

持ち出しチェックリストの一例

□**非常食・飲料水**
（3日分を目安）
□**貴重品**
（身分証明書・通帳・印鑑など）
□**衣類**
（靴下・下着・毛布・タオルなど）
□**道具類**
（懐中電灯・ラジオ・ナイフなど）
□**医療用品**
（常備薬・マスク・生理用品など）



持ち出しチェックリスト

作って備えるマイ・タイムライン※

災害が発生した場合の行動を家族と事前に話し合いましょう。



マイタイムライン



令和８年度 山元町総合防災訓練

日時 **10月18日（日） 9:00 ～ 11:30頃まで**

場所 **指定避難所または地区一時集合場所**



近年の自然災害は、全国各地において線状降水帯の発生や記録的豪雨による浸水害・土砂災害、大地震などが頻発しており「いつ、どこで、どのように」発生するか分かりません。

また、他の災害と同時かつ複合的に発生する可能性もあるため、大切な命を守り、被害を最小限にするためには「日頃の備え」と「訓練」を行い、自助・共助・公助において「何ができるのか」などを「把握・確認・検証・改善」していくことが大切です。

■ 災害・行動想定

前日からの大雨により、町内では土砂災害および浸水害の危険性が高まり、気象庁は今後さらに雨が強まり、災害発生の危険性が高まるとして警戒を呼び掛けています。

訓練開始時点では、主な避難経路は通行可能で、指定避難所などへの水平避難が可能なため「避難できるうちに避難する」ことを基本に避難。避難後は降雨継続に伴い、道路冠水、土砂災害、停電、断水および道路寸断が発生し、自宅での生活継続が困難となり、長期間にわたる避難生活が必要になる大規模災害を想定して訓練を実施します。

■ 訓練概要

今年の訓練は、従来の「地震・津波」の訓練ではなく、近年多発する「大雨・土砂災害」の訓練を行います。町民、自主防災会、学校および行政が連携した水平避難行動・避難所開設・運営の実行性を検証する訓練として、実災害を想定し、実際に人が動いて起こる現状把握を行い、今後の町防災体制の見直しと地域防災力の向上などを目指します。

町民の方々にご不便をおかけする場合もありますが、それも含めて今回の訓練を記録・検証し、改善へとつなげていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

■ 訓練内容

時間	災害状況	訓練内容	ポイント
9：00	レベル３ 大雨警報・土砂災害警報の発表（気象庁）	情報確認・把握	防災行政無線や緊急速報メールなどで情報を確認・把握
		避難準備	非常用持ち出し袋・避難経路などを確認
		高齢者等避難	危険な場所から高齢者等避難 自主判断・避難行動・支援
9：10	高齢者等避難の発令（町） 指定避難所の開設指示（町）	高齢者等避難	段階的な優先避難対応
		避難所開設	避難者受け入れ準備・体制構築 自主防災会と避難所の連携・協力
9：30	レベル４ 大雨危険警報・土砂災害危険警報の発表（気象庁）	全員避難	危険な場所から全員避難 自主判断・避難行動・支援
9：35	避難指示の発令（町）	全員避難	全員（一斉）避難対応
		避難所運営	誘導・受け付け・安否確認・受け入れ 自主防災会と避難所の連携・協力
10：00		第１回人数報告	初動結果把握・人数報告
10：30		第２回人数報告	状況変化把握・人数報告
(10：00) ～		避難所運営・ 地区研修など	安定化・課題整理確認・振り返り 防災研修・意見発表など
11：30	防災訓練終了		

問 総務課 危機管理班 ☎ 37-1111

行政区・地区別の防災訓練実施（予定）場所一覧表

No.	行政区（地区）	今回の訓練実施（予定）場所	備考
1	八手庭区	八手庭地区農村集落多目的センター	
2	横山区	山下第一小学校	指定避難所
3	大平区	大平生活センター	
4	小平区	小平老人憩の家	
5	鷲足区	山元中学校	指定避難所
6	山寺区	山元中学校	指定避難所
7	山下区	山下小学校	指定避難所
8	つばめの杜西区	中央公民館	指定避難所
9	つばめの杜東区	中央公民館	指定避難所
10	浅生原区	中央公民館	指定避難所
11	高瀬区	高瀬地区農村集落多目的センター	
12	合戦原区	町民体育館	指定避難所
13	真庭区	真庭区民会館	
14	久保間区	坂元小学校	指定避難所
15	中山区	坂元小学校	指定避難所
16	下郷区	坂元小学校	指定避難所
17	町区	旧坂元中学校	指定避難所
18	上平区	上平老人憩の家	
19	磯区	旧坂元中学校	指定避難所
20	中浜区	中浜区集会所	
21	笠野区	防災拠点・山下地域交流センター	指定避難所
22	花釜区	防災拠点・山下地域交流センター	指定避難所
23	牛橋区	牛橋区民会館	
24	桜塚地区	桜塚集会所	

※行政区や地区の事情により実施場所（指定避難所または地区一時集合場所）が変更となる場合もあります。

災害を知り備える

台風・大雨

台風は事前に避難する準備が可能ですが、近年の大雨は雨雲が急激に発達する場合があるため、日頃から事前に備えておきましょう。

- 非常用持ち出し袋・飲料水や保存食などを確認しましょう。
- 台風の情報や雨雲レーダーなど気象情報に注意しましょう。
- 浸水リスクの確認・冠水した道路などへは近づかないようにしましょう。

地　震

地震は突然起こります。揺れが収まるまでは低姿勢になって頭部を保護して動かないようにし、揺れが収まってから行動しましょう。

- 事前に家具などの転倒防止
- 机などの丈夫な空間に入って揺れが収まるまで待つ
- 揺れが収まったら火の元を点検

※避難時には、小口ブレーカー、電力ブレーカーの順に切断しましょう。

津　波

地震発生から津波発生までは震源地により異なりますが、早く避難することが大切です。

- 避難所まで近い方は徒歩、遠い方は車で避難する。
- 避難所の駐車場には奥から順に停める。
- 国道６号を越えて西側まで避難した後、避難所に向かうことも渋滞を緩和する方法の一つです。

問 総務課 危機管理班 ☎ 37-1111

長年の献血事業への功績を称えて

安住電機（株）が献血事業で厚生労働大臣感謝状を受賞

8月27日、令和8年度献血運動推進協力団体等厚生労働大臣表彰伝達式で安住電機（株）に感謝状が贈呈されました。

同社は、平成19年から20年間にわたり献血事業に取り組んできた功績が認められ、今回表彰されたものです。近年では、5年間で延べ131人の従業員が献血に協力しています。

安住徹（あずみとおる）代表取締役社長は「献血を通して社会貢献ができ、人の役に立てていることを実感しました。今後も継続して取り組んでいきたい」と話しました。

10月の献血は同社と役場で実施されますので、ぜひご協力をお願いします。

安住電機（株）
10月21日（水）
10：00～11：30
役場1階ロビー
10月28日（水）
10：00～12：00
13：00～14：00



感謝状を手にする
安住代表取締役社長

入学前に小学校生活を体験

家庭教育学級・幼児学級

来年度、小学校に入学する児童とその保護者を対象とした家庭教育学級・幼児学級を町内の各小学校で開催しています。

この事業は、入学前に同じ学校へ通うことになる子どもたちが交流を深め、集団生活や学校環境に慣れながら、安心して入学の日を迎えられるよう、全3回の日程で実施しているものです。

9月8日、山下第二小学校では、親子20組を対象にした「第2回家庭教育学級・幼児学級」を開催しました。子どもたちは校内を見学したほか、教室では入学後に使用する席に座り、絵本の読み聞かせを楽しみました。

一方、保護者はグループに分かれて情報交換を行い、子育ての悩みや入学に向けた不安などについて意見を交わしました。参加者同士の交流を深めるとともに、不安の軽減につながる機会となりました。


約束を守りながら学校探検を
楽しむ子どもたち


活動を頑張った子どもに
寄り添う保護者

オンラインでつながるはじめての国際交流

坂元小学校1年生とグアム国際日本人学校の子どもたちがオンライン交流

9月3日、坂元小学校1年生とグアム国際日本人学校幼稚部によるオンライン交流が行われました。

はじめに、グアム国際日本人学校の子どもたちが、グアムの位置や美しい海について紹介しました。また、先生の質問に答えながら、海で見られる生き物や遊びなど、グアムの海の魅力を伝えてくれました。

坂元小学校の児童は、山元町の海や海辺に生息する生き物について発表したほか、町の特産品であるホッキ貝を分かりやすく紹介しました。さらに、身近な材料で作った手作りおもちゃを披露し、実際に遊ぶ様子を見せるなど、楽しい交流の時間となりました。

子どもたちは、オンラインでの会話や質問を通じ積極的に交流し、互いの発表に関心を寄せながら終始笑顔で楽しい時間を過ごしました。

坂元小学校の児童は「グアムの子どもたちと交流できて楽しかった」「グアムの海について知ることができて勉強になりました」「また交流したいです」と笑顔で感想を話しました。


海やホッキ貝について紹介する坂元小児童


グアムとオンラインでつながり交流

【お詫びと訂正】 広報やまもと9月号8ページのまちの話題に掲載しました「YY クラブ・ジュニアが大活躍！国際大会で日本代表として活躍」の記事に誤りがありました。
お詫びしますとともに、次のとおり訂正いたします。
台湾全土からの参加チーム【誤】2チーム　【正】22チーム

楽しく学ぼう山元町の古代の歴史

ユニバーサルな学びの場づくり事業

8月8日、歴史民俗資料館を会場に、教育委員会が主催（共催：NPO法人ポラリス）するユニバーサルな学びの場づくり事業の一環として「楽しく学ぼう山元町の古代の歴史」が開催され、23人が参加しました。

本事業は、障害のある方の持続的な学びの場づくりを推進することで、誰もが共に支え合い、豊かに暮らせる地域づくりを目指すことを目的に実施しています。

当日は、町職員（学芸員）から町内で発掘された土器についての解説があり、そこで得た学びを生かして自分だけのオリジナル土器づくりに挑戦しました。

参加者からは「他の人の作品を見て意見を述べたり、褒めたり交流も盛り上がり楽しく活動できました」「実物の土器を見たり、触れたりして、歴史を感じることができました」などの感想がありました。


土器づくり頑張ったよ！


活動を通して交流を深める参加者

幸せを運ぶコウノトリが飛来

特別天然記念物が町に舞い降りた

「あの翼に黒い模様がある白くて大きな鳥は何だろう」8月27日の朝、運転中だった畠山真里（はたけやままり）さん（久保間区）は、田んぼの中で見慣れない大きな鳥を発見しました。気になって車を停めてスマホで撮影し、調べたところ、その鳥が国の特別天然記念物であるコウノトリだと分かりました。コウノトリは田んぼをゆっくり歩きながら餌（えさ）を探していたそうです。

畠山さんは「最初はサギの仲間かと思いましたが、コウノトリだと知り驚きました。餌場として長くいてくれるとうれしいです」と話していました。

警戒心が強く臆病な鳥とされるコウノトリ。貴重な姿を見かけた際は、温かく見守りましょう。


町に飛来した特別天然記念物のコウノトリ

学生と地域がつくる夏のにぎわい

坂元の夏祭りを地域おこし協力隊の町田さんが主催

8月22日、第6回さかもと夏祭りが町東公園で開催され、地域の方々や学生ボランティアでにぎわいました。

今年は、地域おこし協力隊の町田千咲（まちだちさき）さんが「やまもと縁火祭（えんかさい）実行委員会」を立ち上げ、学生団体や坂元グリーンサポートクラブ、下郷区・町区の皆さんと協力して開催しました。

参加した学生は、NPO法人国際ボランティア学生協会（IVUSA（イビューサ））と地元学生合わせて100人を超え、縁日ブースなどを出店しました。学生たちは、カラオケや盆踊りを通じて地域の方々と交流を深めながら、祭りを大いに盛り上げました。

町田さんは「盆踊りには坂元地区の方々に加え、花釜音頭保存会の皆さんにも参加していただけて、会場もにぎわい、とてもうれしかったです」と話していました。地域を越えた交流を続けてきた町田さんがつないだ縁により、温かな交流の場となりました。

また、翌日には昨年に引き続き、学生ボランティアが地域貢献活動の一環として旧坂元中学校の除草作業を行いました。学生たちは汗を流しながら手作業で校舎の周りの草や取り除くことが難しいツタを丁寧に除去するなど、作業に取り組んでいました。


地域の方と学生が一緒に盛り上げにぎわう会場




学生に指示を出す町田さん（左）


旧坂元中学校での除草作業

交通死亡事故ゼロ2年間達成
県知事「褒状」・県警察本部長「讃辞」が町に伝達

8月28日の町内の交通死亡事故ゼロ2年間の達成を受け、9月1日、役場で県知事による「褒状」並びに県警察本部長による「讃辞」伝達式が挙行されました。

伝達式では、県企画部地域交通政策課千葉英孝副参事や亘理警察署菅原仁署長をはじめ、地域の交通安全関係者が出席し、橋元町長は「2年間達成は一つの通過点と捉え、1日でも長く交通死亡事故ゼロが継続できるように目指します」とあいさつを述べました。

また、地域が一体となって交通事故防止活動に取り組むとともに、交通死亡事故ゼロ継続への決意を新たにし、今後も交通安全の推進に努めていくことを誓いました。

問 総務課 危機管理班 ☎37-1111


出席者全員での記念撮影

令和8年大槌町林野火災義援金を送金

町は、5月7日から8月30日まで義援金の募集を行い、総額1万4582円の義援金が集まりました。

義援金は、日本赤十字社宮城県支部を通じ被災地へお届けします。

ご協力いただきありがとうございました。

問 地域福祉課 福祉班 ☎37-1113

山元町・亘理町が宮城病院との連携を強化

8月20日、宮城病院において「山元町及び亘理町並びに宮城病院との相互協力協定に基づく意見交換会」を開催しました。

この意見交換会は、平成27年10月に「保健・医療・福祉の分野に関する相互協力協定」を締結して以降、今年で12回目を迎え、両町の乳幼児健診における小児科医派遣の継続要望とともに、医師などの医療人材確保や健康づくりの推進などについて情報交換を行いました。

町では引き続き、地域福祉・医療などの充実に向け三者の連携強化に取り組んでいきます。



意見交換を行った左から橋元町長、安藤宮城病院長、山田亘理町長

問 健康推進課 健康推進班 ☎36-8660

第36回宮城県南サミット

8月28日、県南4市9町で構成する「宮城県南サミット」が亘理町を会場に開催されました。

これは、県南4市9町の首長が一堂に会し、今後のまちづくりについて、県知事と意見交換をしながら、地方自治の発展につなげていくことを目的に毎年開催されているものです。

当日は、サミットに先立ち9月1日から業務を開始した「亘理町立学校給食センター」を視察したほか、わたり創生会デジタル室の渡辺哲也（わたなべてつや）氏を講師として迎え「経験とAIが創る地域の未来」と題した講演が行われました。

また、その後に行われた村井知事との意見交換では、県南市町のそれぞれが抱える地域課題について活発に意見を交わしました。

橋元町長は、村井知事に対し県が目指す「いちご100億円産地の育成」の実現に向け、施設整備支援や資材価格高騰対策、新規就農者の確保・育成など、いちごの生産基盤強化に向けた生産者支援の充実・強化を図るとともに、国に対する支援拡充の働きかけを要望しました。



県南サミットに出席した県知事と首長など

問 企画財政課 企画班 ☎37-1118

関東圏の企業に対し町の魅力をPR！

8月25日、ロイヤルパークホテル（東京都）にて、令和8年度「宮城県企業立地セミナーinTokyo」が開催されました。

このセミナーは、関東圏の企業に対し、宮城県および県内市町村の投資環境や支援制度などを紹介することを目的に開催されたものです。

当日、会場には、各市町村のブースが設けられ、本町は、町のブランド「やまほど、やまもと。」に認証された特産品を中心に町の魅力をPRしました。

また、宮城県産の豊富な食材を使用した料理が振舞われ、本町からは「トマト」を提供し、大好評。参加企業の方々は、料理を堪能しながら、橋元町長との情報交換を行いました。

今後もこのような機会を通じ、交通の利便性や温暖な気候など、立地環境の優位性を積極的に発信していきます。


町の支援制度について紹介する橋元町長

問 産業観光課 商工観光交流班 ☎37-1119

令和8年第3回山元町議会定例会が開催

令和8年第3回山元町議会定例会が、9月4日から9月25日までの22日間の会期で開催されました。

今回の定例会では、山元町健全化判断比率に関する報告など2件のほか、令和7年度山元町歳入歳出決算についてなど6件が認定され、町戸花線道路改良工事請負契約の締結や山元町立小学校移動式エアコン等購入事業に係る物品購入契約の締結、令和8年度一般会計補正予算など議案9件が原案どおり可決されたほか、任期満了を迎えた固定資産評価員および固定資産評価審査委員会委員の選任について、同意を得ました。

なお、今回の令和8年度一般会計補正予算については、消防庁舎建設に関する負担金の増額や小・中学校の学力向上支援に関する事業の拡充など、約1億1千万円を増額しました。これにより令和8年度一般会計予算の総額は約86億9千万円となりました。

可決された令和8年度一般会計補正予算の主な事務事業は次のとおりです。

主な事務事業

○旧坂元中学校校舎誘導灯設備設置事業
○亘理山元統合消防庁舎建設事業（負担金の増額）
○小・中学校学力向上支援事業（英語検定検定料ほか）

また、人事案件では、次の方が同意されました。

固定資産評価員（敬称略）
庄司 正一（山下区）

固定資産評価審査委員会委員（敬称略）
齋藤 忠男（つばめの杜東区）
渡邊 信夫（つばめの杜西区）
髙野 弘幸（町区）

問 総務課 総務班 ☎37-1111

町の広報紙をより良くするためにご意見ください

広報やまもとをより魅力的にするため、読者の皆さんからご意見を募集しています。

「どのような記事に興味があるか」「取り上げてほしいテーマ」など、日ごろ感じていることをぜひお聞かせください。

アンケートは、スマホやパソコンから簡単に回答できます。たくさんのご意見・ご感想をお待ちしています。

回答期限 10月31日㈯
回答時間 3分程度

問 企画財政課 企画班 ☎37-1118

広報やまもと読者アンケート

震災遺構中浜小学校からのお知らせ

■11月5日㈭は特別開館日で入館料が無料

平成27年12月の国連総会で、11月5日が「世界津波の日」として定められました。

震災遺構中浜小学校では、津波への備えについて考えていただく機会として、この日を特別開館日（入館料無料）としますので、ぜひご来館ください。

なお、当日は語り部によるガイドができませんので、あらかじめご了承願います。

※ガイドブックなどの購入は可能です。

■10月・11月の閉館日のお知らせ

10月13日㈫・19日㈪・26日㈪
11月2日㈪・9日㈪・16日㈪・24日㈫・30日㈪

■臨時休館日

11月18日㈬

■入館者数（7月・8月） 3734人

■総入館者数（令和8年8月末現在）
12万1487人

問 生涯学習課 生涯学習班 ☎36-8948

震災遺構中浜小学校Instagram

令和9年度保育施設・放課後児童クラブの利用申し込み案内 10月26日から配布開始

令和9年度における保育施設・放課後児童クラブの利用申し込み案内を次のとおり配布します。

保育施設（保育所・保育園・認定こども園（保育認定））、および、放課後児童クラブの利用を希望される保護者の方は、申込期間や必要書類などをご確認の上、期限内に手続きをしてください。

申し込みに関する詳細は、広報11月号および町ホームページ（10月下旬公開予定）でお知らせします。

資料配布期間
10月26日(月)～11月27日(金)



配布場所

保育施設
子育て定住推進課、つばめの杜保育所、やまもと認定こども園

放課後児童クラブ
子育て定住推進課、町内各児童クラブ
※町ホームページからダウンロード可能

申込受付
11月16日(月)～11月27日(金)

申し込み方法
子育て定住推進課に必要書類を提出
※放課後児童クラブの申し込みについては、現在利用している児童クラブでも申し込み可能です。

問 子育て定住推進課 子育て定住推進班 ☎36-9835

令和9年度私立幼稚園・認定こども園 園児募集

町内の私立幼稚園「ふじ幼稚園」と、認定こども園「やまもと認定こども園（幼稚園部1号認定）」が令和9年度に入園する園児の願書受付を開始します。

詳しくは、各園にお問い合わせください。

願書配布 9月15日(火)～
願書受付 11月2日(月)～

問 子育て定住推進課 子育て定住推進班 ☎36-9835

ふじ幼稚園



園 HP
山寺字上西田123番地
☎37-1066

やまもと認定こども園（幼稚園部1号認定）



園 HP
髙瀬字竹の内原41番地
☎37-0074

キラリ☆やまもと花火祭2026

町のにぎわい創出と地域経済の活性化を祈念し、花火を打ち上げます。

日時 10月31日(土) 18時30分～
※小雨決行・荒天順延
場所 磯浜漁港
主催 (一社)まちづくりやまもと
山元町
共催 ㈱やまもと地域振興公社
協賛 福幸やまもと
宮城県漁業協同組合仙南支所(山元)
協力 ※詳しくは後日各戸配布するチラシ、または町ホームページをご覧ください。



夜空に広がる花火（令和7年撮影）

問 (一社)まちづくりやまもと ☎090-3127-0979（代表理事）
産業観光課 商工観光交流班 ☎37-1119

町の旬な情報を発信しています

町ホームページ「やまもとNOW」やフェイスブック・インスタグラムでは、町の旬な情報を発信しています。ぜひご覧ください。



Facebook Instagram
ヤマモトイロ 検索

問 産業観光課 商工観光交流班 ☎37-1119

熊出没注意

Beware of Bears

CAUTION

【クマ関連情報】クマ出没に注意しましょう

秋はクマが冬眠に向けて餌を求めて活発に活動する季節のため、山林や野外で活動する際には、クマによる被害に遭わないよう、引き続き、注意をお願いします。

また、収穫しない果樹や農作物、家庭から出る生ごみなどはクマを引き寄せる原因となりますので、適切な管理をお願いします。

※被害防止対策などの詳細については、町ホームページをご覧ください。

町 HP

問 産業観光課 農林水産班 ☎37-1119

助成制度を活用して木造住宅の耐震化およびブロック塀の安全対策を

平成12年5月以前に建築された木造住宅は、現行の耐震基準と比べて耐震性が十分でない場合があり、大規模地震時に倒壊または損傷する危険性があります。

また、現行の建築基準を満たしておらず、傾きやぐらつき、大きな亀裂などの劣化が生じているブロック塀は、大規模地震によって倒壊し、通行人や通行車両などに被害を及ぼす恐れがあります。

町では、耐震性が不十分な木造一戸建て住宅に耐震診断や耐震改修工事を行う場合、または道路沿いにある倒壊の危険性があるブロック塀を除却する場合、その費用の一部を助成しており、**今年度の募集件数にはまだ空きがあります。**

近年、大規模地震が頻発しています。この機会にご自宅の耐震化などについて検討してみてはいかがでしょうか。

なお、左記の期間、制度概要についてのパネル展示を行います。木造住宅の耐震性に不安のある方や、ブロック塀の除却を検討されている方は、ぜひ助成制度の活用をご検討ください。



パネル展示

展示期間
10月21日(水)～10月30日(金)
展示場所
山元町役場1階ロビー

危険ブロック塀除却助成 HP

木造住宅耐震化助成事業 HP

問 建設水道課 都市計画班 ☎37-5111

町内の農作物被害を防ぐため予察捕獲を実施

9月5日、山元町鳥獣被害対策実施隊が、沿岸部を中心に猟銃を使用した有害鳥類の予察捕獲（※）を町内全域で実施しました。

当日は、実施隊員9人が参加しカラス5羽、キジバト4羽、ドバト2羽、カワウ1羽の合計12羽が捕獲されました。

今後も町内の有害鳥獣による農作物被害を防ぐために捕獲活動を実施していきます。

※予察捕獲とは
農作物に対し強い害性があると認められ、被害の恐れがある場合において、山元町鳥獣被害防止計画に基づき当該鳥類（カラス、カルガモ、キジバト、ドバト、カワウ、ムクドリ）を一定数捕獲するものです。



有害鳥類を狙う実施隊員

問 産業観光課 農林水産班 ☎37-1119

コミュニティ助成事業を活用し地域交流の場をより快適に

今年8月、真庭区ではコミュニティ助成事業を活用し、「真庭区民会館」にエアコンや発電機、ワンタッチテントなどのコミュニティ活動推進用備品を整備しました。

この施設は、地区の集会や体育大会など、さまざまな地域活動の拠点として利用されています。しかし、これまでエアコンが設置されておらず、近年の猛暑の影響により、夏季における各種活動の実施が難しい状況となっていました。

そこで今回、快適で安全な活動環境の整備と夏季行事の再開・充実を目的に、助成事業を活用して備品を整備しました。このことにより、夏祭りをはじめとした地域イベントのさらなる推進が期待されています。

真庭区長の富田健一（とみたけんいち）さんは「安全かつ安心して参加できる地域交流活動を推進するため、今回の整備を行いました。今後は夏祭りなどの地域イベントを積極的に開催し、区民同士の交流促進とコミュニティの活性化につなげていきたいです。また、本事業の実施にあたり、ご理解・ご協力をいただいた関係機関や関係者の皆さまに心より感謝申し上げます」と話していました。

今回整備したエアコンと発電機





コミュニティ助成事業とは
宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備などに対して助成を行う事業です。

問 企画財政課 企画班 ☎37-1118

山元町統計調査員協議会会員を募集しています

本協議会では、各種統計調査に従事する「統計調査員」として活躍いただく会員を募集しています。

統計調査は、行政施策やまちづくりの基礎となる重要な資料を作成するために実施され、その統計調査を支えているのが「統計調査員」です。この機会に一緒に統計調査員として活動してみませんか。まずは、お気軽にお問い合わせください。

会員の主な活動内容

- 居住地区内を中心に、国勢調査はじめとした国・県の各種統計調査の対象となる世帯や事業所を訪問し、調査票の配布・回収など
- 統計調査の円滑な業務遂行を目的とした研修会への参加
- 会員同士の親睦・交流を目的とした移動研修への参加

※研修や交流などの事業に活用するため、年会費1,000円を納付いただきます。

※会員（登録統計調査員）56人在籍（8月末現在）

■重点募集地区（8月末現在）

特に小平区、つばめの杜東区、合戦原区では、会員が不在となっています。

統計調査員に関するQ＆A

Q1. 協議会会員と統計調査員は違うの？

A1. 協議会に入会すると調査員に登録されます。統計調査の実施時には会員の中から調査員が選定されます。

Q2. 未経験でも統計調査員活動はできますか？

A2. 特別な資格や経験は必要ありません。調査前には説明会が開催され、町職員や指導員が活動をサポートします。

Q3. どんな方が入会（活動）していますか？

A3. 地元企業の方や農家、自治会の方、シニア世代など40代から80代の方々が活動しています。

Q4. 報酬はありますか？

A4. 調査活動に応じて報酬が支払われます。調査の種類や担当件数によって金額は異なります。

統計調査は人とのコミュニケーションから



山元町統計調査員協議会
会長 渡邊（わたなべ） 正俊（まさとし） さん
（花釜区）

本協議会は国や県が実施する各種統計調査に協力し、会員相互の連帯を深めながら活動しています。会員は、地域の方々とのコミュニケーションを通じて信頼関係を築き、地域の実態を正しく把握する大切な役割を担っています。

本協議会の活動を通じて、地域貢献や人との交流、新たな仲間づくりができ、こうしたつながりは地域への愛着を深めるとともに、日々の暮らしの活力にもなっています。

人とのつながりは、いつまでも生き生きと暮らすための大きな力になります。

皆さんのご入会を心よりお待ちしています。

毎年10月18日は「統計の日」です

「統計の日」は、統計の大切さを広く知ってもらうため、昭和48年7月3日の閣議了解により定められました。統計は、私たちの暮らしや社会を支える大切な基礎資料となります。統計調査へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

令和7年度入会 現役統計調査員に聞きました！



渡辺（わたなべ）とし子（こ） さん
（真庭区）

統計調査員になったきっかけを教えてください。

前任の方から年齢的に難しく後任をお願いしたいと声をかけられ、何か地域のためにお手伝いしたいと考えていたこともあり、引き受けました。

調査活動をして大変だったことを教えてください。

特別大変に感じたことはありませんでした。指導員や町職員のサポート、地域の皆さんのご協力もあり、スムーズに調査を進めることができました。

仕事をしながら両立できますか。

実際仕事と兼業して調査を行いましたが、計画的に進めれば十分両立できます。

これから入会を検討されている方へメッセージをお願いします。

初めての調査は不安かもしれませんが、周りに助けてくれる人が必ずいるので、安心して取り組めると思います。

問 企画財政課 企画班（協議会事務局） ☎37-1118

地域おこし協力隊

PATRA NOTE

Vol.3 -今年度で卒業のふたり-

PATRA NOTEとは？

地域おこし協力隊のPATRA（パトラ）こと祝杏子（いわいきょうこ）が、さまざまな情報をお届けするコーナーです！

今月号は、今年度で地域おこし協力隊を卒業する隊員のうち、町田さんと石川さんからメッセージをいただきました！それぞれの想いをお届けします。



学生連携地域課題解決ミッション！

町田（まちだ） 千咲（ちさき） さん

私は、協力隊として年間600人ほど来訪する学生やボランティアを、地域での活動につなげるコーディネーターを務めています。大学生の頃、学生ボランティアとして山元町の沿岸部で活動し、多くの地域住民の方々と出会い、人の温かさに触れたことが協力隊を志望したきっかけです。着任後は、これまで関わりのなかった地域の方々との交流も増え、改めて町の魅力を実感しています。

任期後も引き続き、学生と地域をつなぐ架け橋として活動していきたいです。



観光・体験農園化推進ミッション！

石川（いしかわ） 拓真（たくま） さん

活動開始から2年半が経過し、任期も残り半年となりました。山元町は多様な果物に満たされ、自然豊かな景観が魅力的であると感じ、その地域で農業をしたいと考え協力隊に応募しました。現在は浅生原地区で、果樹の育成管理に取り組み、今秋からイチジクの収穫も始まります。

任期後に向けて安定した出荷を目指し準備中です。

山元町の牧歌的な雰囲気を味わい、優美な景色で心を満たすことができる農園となるように運営していきます。



地域おこし協力隊へのメッセージはこちら

PATRA Instagram

活動内容は違っても、それぞれの場所で町や人と向き合う姿が印象的でした。先輩隊員のお話を聞いて、私ももっと山元町のためにできることを考えていきたいと思いました！

2人のこれからがもっと楽しみになった取材でした。



問 企画財政課 企画班 ☎37-1118

会計年度任用職員　採用希望登録者募集

職種	職務内容	募集人数	任用期間	必要資格など	主な勤務場所	給料（報酬）額	勤務時間など	問い合わせ課
保育士	保育業務（フルタイム）	1人	R8.12.1～R9.3.31	保育士、幼稚園教諭のいずれかの資格を有する方	つばめの杜保育所	月額195,800円～235,000円	月～土（うち週5日）7：15～19：15（うち7時間45分）	子育て定住推進課 ☎36-9835

1　勤務条件など

（1）各種保険　勤務条件などにより、地方公務員共済、厚生年金、雇用保険、非常勤職員公務災害補償などに加入します。

（2）そ の 他　勤務はシフト制で、早番・遅番もあります。
条件により、通勤手当、期末・勤勉手当（6月・12月）などを支給します。
※期末・勤勉手当は、任用6月以上の場合支給

2　登録・選考方法（随時登録可・郵送可）

（1）登録方法　町ホームページから指定の申込用紙を取得し、必要事項を記入の上、子育て定住推進課に提出してください。
【郵送先】〒989-2292　山元町浅生原字作田山32「子育て定住推進課」宛て

（2）選考方法　書類審査および面接により選考します。（詳細は申し込み時に説明します）
※希望する方は登録手続きをお願いします。なお、登録しても必ず採用されるとは限りません。

こどもセンターイベント　問 こどもセンター　☎36-7251

やさしいヨガの時間 ～心と体の休息～

時 10/20（火）　10：30 ～ 12：00
場 こどもセンター
講 ヨガインストラクター　大坪 恵 さん
対 子育て中の方
定 8人（先着順）※託児あり
持 飲み物、動きやすい服装
申 10/16（金）まで



卓球であそぼう

時 10/24（土）　14：00 ～ 15：00
場 こどもセンター
講 スポーツ推進員
対 町内在住小学生
定 10人程度
持 飲み物、動きやすい服装
申 不要



親子で作ろう ～ハロウィンステッキ製作～

親子で楽しく、くるくる回るハロウィンおもちゃを作りましょう。

時 10/26（月）～ 10/30（金）
10：00 ～ 11：30
場 こどもセンター
対 未就学児　申 不要



ベビーマッサージ

時 11/11（水）　10：30 ～ 12：00
場 こどもセンター
講 助産師　岩佐 あけみ さん
対 町内在住の生後２～７カ月の乳児
定 親子10組（先着順）
※託児あり（申し込み時にお伝えください）
持 バスタオル１枚、飲み物
申 11/6（金）まで



山元町子育て支援拠点事業　やまもとキッズクラブ

問 やまもと認定こども園　☎37-0074

コスモの先生と親子でわくわく体操

ミニ運動会と徒手体操を親子で楽しみましょう。

時 10/19（月）
10：00 ～ 11：15
場 やまもと認定こども園わいわいホール
対 未就学児のお子さんと保護者
持 室内シューズ、飲み物　申 不要



つくってあそぼう

ハロウィンパーティーとハロウィンの小物製作をします。

時 10/30（金）　10：00 ～ 11：00
場 やまもと認定こども園わいわいホール
対 未就学児のお子さんと保護者
申 不要

コスモの先生と親子でわくわく体操

縄跳びや徒手体操を通して、楽しみながら運動能力やリズム感を育みましょう。

時 11/9（月）　10：00 ～ 11：15
場 やまもと認定こども園わいわいホール
対 未就学児のお子さんと保護者
持 室内シューズ、飲み物　申 不要

NPO法人子育てひろば夢ふうせんイベント

問 ☎080-2813-3695（佐藤）

ZUMBA フィットネス　承認 No.39746

親子で一緒に身体を動かしてリフレッシュ！

時 10/21（水）　10：30 ～ 11：30
場 ふるさとおもだか館
講 AO☆ZORA　鎌田 千穂 さん
持 飲み物、タオル、運動靴（室内用）
対 どなたでも　※見守り託児あり
定 15組　申 10/20（火）まで



10月お誕生会

参加した皆さんで10月生まれのお子さんをお祝いします。誕生月のお子さんには手形と当日撮影した写真をプレゼントします。

時 10/27（火）
10：30 ～ 11：30
場 こどもセンター
対 未就学児　申 不要



子育てサロン

子育ての合間に、ほっと一息。お菓子と飲み物を用意してお待ちしています。

時 11/5（木）　10：30 ～ 12：00
場 こどもセンター
対 未就学児とその保護者（祖父母可）
申 不要

【掲載情報の見方】 時 日時　場 場所　講 講師　対 対象　定 定員　持 持ち物　料 料金　申 申し込み　問 問い合わせ

個別健診のお知らせ



集団健診を受診できなかった方は、亘理郡内の指定医療機関で個別健診（若人・特定・後期高齢者）を12月28日（月）まで受けることができます。

受診を希望する医療機関に直接電話で予約してください。

※個別健診では、肝炎ウイルス検診、結核・肺がん検診、胃がん検診、前立腺がん検診は受診できません。

追加健診（検診）のお知らせ

9月の集団健診（検診）を受診できなかった方を対象に、追加健診（検診）を実施します。

実施日　11月20日（金）
受付時間　7：30 ～ 10：30
場所　つばめの杜ひだまりホール
実施内容　若人健診、特定健診、後期高齢者健診、肝炎ウイルス検診、胃がん（バリウム検査）検診、結核・肺がん検診、前立腺がん検診

移動ヘルスチェックデー「健康チェックで自分の体を見直そう」

8月24日、ふるさとおもだか館で移動ヘルスチェックデーが行われ、44人の方が参加しました。当日はInBody（インボディ）で体組成を測定したほか、ベジメータで野菜摂取量や握力、長座体前屈の測定も行いました。

日頃の食生活や運動習慣の成果を数値で確認し、参加者から「数字で自分の体のことが分かって良かった」「自分の体で鍛える所が分かった」との声が聞かれ、健康意識を高める機会となりました。



長座体前屈を測定

11月のヘルスチェックデー

「歯の健康について」のミニ講話を実施します。
ぜひご参加ください。



日時　11月9日（月）　13：30 ～ 15：30
場所　保健センター

健診結果説明会を開催します～こころもからだも健康に！～

町では、健診結果を正しく理解し、ご自身の健康への関心を高め、健康的な生活を送っていただくため、「健診結果説明会」を実施します。健康づくりに役立つ生活習慣のポイントについてもお話しします。

参加希望の方は、開催日の前日までに下記へお申し込みください。

期日	11月25日（水）	12月2日（水）
時間	13：30 ～ 15：00（受付 13：00 ～）	13：30 ～ 15：00（受付 13：00 ～）
場所	保健センター	ふるさとおもだか館１階　会議室１
内容	（1）自分のからだを数値で見てみよう（体重・血圧・推定野菜摂取量の測定） （2）健診結果の見方について （3）講話「こころとからだの健康」（講師：宮城県立精神医療センター医師） 15：00 ～　健康相談（希望者のみ）	
持ち物	健診結果、筆記用具	
その他	健康相談を希望される方は、事前に予約が必要です。	

問 健康推進課 健康推進班　☎36-8660

くらしの情報

町からの情報は8～13ページにも記載していますので、併せてご覧ください。

おしらせ

歴史民俗資料館「東北文化の日」無料開放のお知らせ

東北6県と仙台市では、平成22年度から毎年10月の最終土曜日とその翌日の日曜日を「東北文化の日」と定め、ミュージアム施設の展示を無料（割引）とする日を設け、関連イベントなどを行っています。

町歴史民俗資料館では、左記の期間、観覧料を無料とします。

この機会にぜひご来館いただき、改めて町の歴史に触れてみませんか。

期日 10月31日㈯、11月1日㈰の2日間
内容 観覧料　無料
問 歴史民俗資料館 ☎37-0040

歴史民俗資料館 臨時休館のお知らせ

収蔵資料を害虫やカビから守るための燻蒸（くんじょう）処理作業に伴い、左記の期間を臨時休館とします。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いします。

期間 10月27日㈫・28日㈬
※10月26日㈰は通常の休館日です。
問 歴史民俗資料館 ☎37-0040

マイナンバーカードに関する延長窓口を開設

開庁時間内に来庁できない方のために、マイナンバーカードに関する延長窓口を開設します。

日時 11月5日㈬
17時15分～19時
場所 山下地区…町民生活課
坂元地区…坂元支所
内容
○申請サポート
（無料写真撮影含む）
○マイナンバーカードの交付
○マイナンバーカードの保険証利用登録サポート
○電子証明書の有効期限の更新手続き　など
※本人確認書類を持参ください。
問 町民生活課 窓口班
☎37-1112
坂元支所 ☎38-0301

山元・亘理地元「合同企業説明会」のご案内

県南地域の企業に就職、転職を考えている方を対象に合同企業説明会を開催します。

正社員やパート職など、さまざまな職種で求人募集している企業が出展し、求人票の記載内容にとどまらない、企業の魅力や仕事のやりがいなど企業の担当者から聞くことができます。

無料で参加できますので、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

日時 11月13日㈮
14時～15時30分
（受け付け13時30分～）
場所 亘理町「悠里館」
3階　視聴覚ホール
出展企業 8社（予定）
※参加費無料
問 みやぎジゴトサポートセンター大河原
☎0120-318-314

シルバー人材センター入会説明会

日時
10月13日㈫、11月4日㈬
10時～11時
場所 シルバー人材センター会議室
入会条件
○本町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲がある方
○シルバー人材センターの趣旨を理解し賛同する方
主な就業内容
屋内清掃、屋外清掃、植木剪定（せんてい）、手取り除草、草刈り、農作業補助　など
説明会に参加できない方は、ご希望に応じて入会説明会を行いますので、お気軽にお電話ください。
問（一社）山元町シルバー人材センター ☎36-9211


庭木の剪定作業中

生活道路における自動車の法定速度引き下げ

9月1日から生活道路における自動車の法定速度が時速60㌔から時速30㌔に引き下げられました。

「生活道路」とは、主に地域住民の日常生活に利用されるような中央線などがない道路のことです。

道路標識または道路標示により最高速度が指定されている道路では、法定速度ではなく、指定されている速度が自動車の最高速度となります。

例えば、道路標識で最高速度時速40㌔指定の場合、最高速度は時速30㌔ではなく時速40㌔となります。

決められた速度内であっても、道路や交通状況、天候や視界などを考えて安全な速度で走りましょう。

問 山下駐在所 ☎37-0024
山下駅前駐在所 ☎37-2552
坂元駐在所 ☎38-0329



「よりどころサロン」認知症予防カフェ

「よりどころサロン」認知症予防カフェは、地域の方が気軽に集い、人と人との和を築きながら交流する場所です。ミニ講話や創作活動、体操やゲームなど、脳トレを企画しています。

坂元会場
日時 10月19日㈪
10時～12時
場所 ふるさとおもだか館
1階　会議室1
山下会場
日時 10月26日㈪
10時～12時
場所 つばめの杜ひだまり
ホール3階　会議室5
※参加費無料、申し込み不要
問 地域包括支援センター ☎37-1171

認知症の方とその家族の交流会

認知症の方やそのご家族の皆さんが集まって話し合う場です。当日は、認知症の専門職員が、参加をお待ちしています。

日時 10月21日㈬
10時～12時
場所 つばめの杜ひだまり
ホール3階　会議室5
内容 茶話会、気分転換の軽体操、ゲームなど
※参加費無料、申し込み不要
問 地域包括支援センター ☎37-1171

募集

コミュニケーションサポート講座のご案内

聞こえの仕組みや当事者の体験談を聞き、聴覚障害者と話す時のポイントや方法を学びながら聴覚障害についての理解を深めませんか。

日程・内容（全3回）
第1回
「きこえないって何？コミュニケーション方法」
日時 11月12日㈭
13時30分～15時30分
第2回
「手話体験！手話で会話してみよう！」
日時 11月19日㈭
13時30分～15時30分
第3回
「きこえない人とのコミュニケーションしよう！」
日時 11月26日㈭
13時30分～15時30分
場所 ふるさとおもだか館
1階　会議室1
対象者 山元町在住、在勤、在学の方
受講料 無料
申込期限 10月30日㈮
申し込み方法
氏名、年齢、住所、連絡先を左記までFAXまたはメールでご連絡ください。
問（一社）宮城県聴覚障害者協会
FAX 022-293-5532
✉ miyarou@gmail.com

宮城県最低賃金の改正

県内の事業場で働く全ての労働者（臨時、パート、アルバイトなどを含む）に適用される宮城県最低賃金は左記のとおり改正されました。

宮城県最低賃金
時間額 1098円
効力発生日 10月1日
問 宮城労働局賃金室 ☎022-299-8841

令和8年度ひとり親家庭等就業支援講習会

県内在住のひとり親家庭の親で、全日程受講できる方を対象に、就業支援のための講習会を開催します。

パソコン講習会「エクセル365 日曜コース」
日時 11月22日㈰～令和9年2月28日㈰
各日曜日　計14回
9時～17時
※1月3日㈰は休講
場所 宮城県母子・父子福祉センター（宮城県仙台合同庁舎7階）
定員 15人程度
教材費・検定料 1万8千円程度
※参加費無料
※託児無料（3歳以上～小学校3年生まで）
申込期間
10月11日㈰～11月8日㈰
ご希望の方は、宮城県母子福祉連合会ホームページ申し込みフォームからお申し込みください。
連合会 HP
問 宮城県母子・父子福祉センター ☎022-706-2648

相談

不動産無料相談会

日時 10月15日㈭
13時30分～16時30分
場所 岩沼市中央公民館2階　第2会議室
※事前予約制
問（公社）宮城県宅地建物取引業協会 ☎022-266-0011

温かな対話による無料相談「ほっ！と相談」

（一財）メンタルケア協会主催の「精神対話士」による無料相談を行います。

年齢を問わずどなたでも参加できます。日常生活におけるさまざまな心配事や悩みなど、お気軽にご相談ください。

日時 10月17日㈯
13時～16時30分
場所 徳本寺（坂元字寺前1(3)）
問 宮城「ほっ！と相談」第三実行委員会（鹿又）
☎090-1932-9296

行政書士による「法の日」無料相談会

行政書士会連合会では、行政書士制度の普及浸透を目的として、法の日である10月1日にちなみ、10月を行政書士制度広報月間と定めています。

活動の一環として、困りごとの相談に行政書士がお答えする相談会を開催します。ぜひご利用ください。

【例】
○相続、遺言、離婚、成年後見などさまざまな契約書類の作成
○許認可、土地利用、事業に関すること　など

相談は無料で秘密は固く守られますので、お気軽にご利用ください。

※予約優先

日時　10月16日(金)　10時～15時

場所　つばめの杜ひだまりホール2階　会議室4

問 宮城県行政書士会事務局　☎022-796-8151



労働相談窓口のご案内

県では、賃金や勤務時間などの労働条件、解雇や退職など、さまざまな労働問題に関する相談を受け付けています。

労働問題に関する制度の基本的な説明や、内容に合わせた関係機関の案内、県労働委員会が行う「個別労使紛争のあっせん」を紹介します。

相談日　月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始を除く）

時間　8時30分～17時

問 県労働相談窓口　☎022-214-1450

労働問題の解決をお手伝いします

県では、解雇や長時間労働、パワハラなどによる労働者と会社との労働問題について、話し合いによる解決を目指す「個別労使紛争のあっせん」を行っています。

労働問題に詳しい「あっせん員」が労使双方の主張を聞き取り、当事者同士の話し合いをサポートします。あっせんは、労働者、使用者のいずれの方も申請できます（すでに退職している方も可能です）。費用は無料で、相談内容の秘密は厳守します。

問 宮城県労働委員会事務局（県庁17階）　☎022-211-3787

イベント

JAXA角田宇宙センター一般公開

新設備「官民共創推進系開発センター」を含めた設備公開のほか、職員講演や宇宙を学べる体験型コーナーなど楽しいイベントを実施します。

詳細情報は、角田宇宙センター一般公開ホームページをご確認ください。

日時　10月18日(日)　10時～15時30分

※入場は15時まで

※入場無料

問 JAXA角田宇宙センター（広報担当）　☎050-3362-7500

JAXA HP

消費生活情報

コインパーキングは利用条件をよく確認しましょう

外出先など、一時的に車を駐車するため便利なコインパーキング。「当日最大○○円」など入口に大きく表示されていても、コインパーキングの料金には、最大料金の適用回数や場所、時間帯などに細かい条件がついていることが多く、多くの場合平日か休日かでも料金が異なります。また、年末年始やイベント開催時は特別料金が発生するなど、さまざまな要因によって利用料金が変わってくる場合があります。

コインパーキングを利用する際は、可能な範囲で、入庫前に入り口付近や精算機付近の詳細案内に目を通し、以下の点を確認しましょう。また、入庫後にもう一度看板などを確認することで、意図せぬ高額請求を避けられる可能性があります。



トラブルに遭わないために

- 最大料金が適用されるか、通常料金が適用されるか。
- 土・日、祝日、イベントなどの特別料金が設定されていないか。
- 最大料金が適用される場合は、時間、スペース、曜日などの条件はあるか
- 適用回数などに上限はあるか。

（1日限り、1回限り、○時間以降は通常料金が加算されますなどの記載がないか）

ご不明な点は下記にご相談ください。

問 消費生活相談窓口（町民生活課 生活班内）　☎37-1112

年金情報

令和8年10月から新制度が開始　国民年金保険料の育児免除制度

子を養育する国民年金第1号被保険者（20歳以上60歳未満の自営業者、農業者、無職の方など）への育児期間中の経済的な支援策として、子が1歳になるまでの期間、子を養育する父母などの保険料を免除する制度が開始しました。

制度のメリット

○所得に関係なく、子を養育する父母のどちらも保険料が免除されます。
○免除された期間は、保険料を納付したものとして将来の年金額に反映されます。
○育児免除の申請前に保険料を納付した場合、その期間分は還付となります。

日本年金機構特設ページ

対象者

10月1日以降、1歳になるまでの子を養育する国民年金第1号被保険である父母（養父母含む）



要件

以下の全てを満たす必要があります
①子と親子関係が継続していること
②子と同一住所であること

マイナアプリ（マイナポータル（電子申請））

申請は、年金事務所、町民生活課、坂元支所の窓口で受け付けています。（マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナアプリ（マイナポータル）からの電子申請も可能です）

詳しくは、下記までお問い合わせいただくか、日本年金機構ホームページをご覧ください。

問 仙台南年金事務所　☎022-246-5111／町民生活課 窓口班　☎37-1112／坂元支所　☎38-0301

税金情報

納期限のお知らせ

町県民税（第3期）、国民健康保険税（第4期）の納期限は11月2日（月）までです。納期限までに忘れずに納付しましょう。

町内の金融機関で申し込みができる口座振替は、安全で確実に、外出せずに納税できるためとても便利です。また、スマートフォンアプリを活用すると、ご自宅から納付することができます。

詳しい利用方法は、町ホームページをご覧ください。

町 HP

問 税務課 納税班　☎37-1114

山元町公式 LINE

友だち登録はこちらから▶

町の情報が公式 LINE で届きます。ぜひ、友だち登録を!



検索する場合

LINE のホーム→友だち追加→検索
→ ID 入力 ID：@yamamoto_town

耳寄り情報

地域おこし協力隊

石川さんが下郷区で出前講座

下郷区で毎週水曜日に開催されている「みずいろサロン」で、地域おこし協力隊の石川拓真（いしかわたくま）さんが出前講座を行いました。

石川さんは、町の魅力や景観を生かした観光農園づくりに取り組んでおり、参加した14人を前に活動内容を紹介しました。活動3年目を迎えた農園の様子や今後の展望について説明し、参加者から寄せられたさまざまな質問にも丁寧に答えていました。

リンゴの品種に関する話や、年間を通してさまざまな果実を育てていきたいという思いなど「果物で満たされたまち」の実現を目指す石川さんの話に、参加者の皆さんは興味深く耳を傾けていました。

※本紙13ページでも石川さんの活動を紹介しています。





リンゴやイチジク、モモ、ミカンなどを育てる農園を写真で紹介しながら話す石川さん

情報局やまもと

各種相談　10月15日から11月14日まで

◆**人権相談**　10月15日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルやいじめなどの相談

◆**法律相談**　10月27日(火)
法律に関する相談

◆**登記相談**　11月10日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談

◆**行政相談**　11月13日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談

◆**青少年相談**　10月23日(金)
非行防止など、青少年の健全育成に関する相談

◆**年金相談**　11月12日(木)
国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談

場所 ふるさとおもだか館1階　会議室3　**時間** 13:00～15:00　問 町民生活課 生活班　☎37-1112

◆**生活相談**　10月21日(水)
生活、家庭、老後などに関する困り事、悩み事相談

◆**消費生活相談**　11月11日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談

場所 役場 第1相談室　**時間** 13:00～15:00　問 町民生活課 生活班　☎37-1112

◆**生活保護の相談(要予約)**　10月21日(水)・11月4日(水)
病気などで生活に困っている方を対象にした生活支援に関する相談
※上記相談のほかに生活困窮者の自立に向けた相談も随時行っていますので、希望する方は事前に予約してください。

場所 役場 第3相談室　**時間** 10:00～15:00　問 地域福祉課 福祉班　☎37-1113

◆**健康相談(要予約)**　10月19日(月)、11月9日(月) 13:30～15:30
保健師と栄養士が相談に応じます。
場所 保健センター

◆**ヘルスチェックデー**　10月19日(月)、11月9日(月) 13:30～15:30
健康維持のために、血圧、体重、体脂肪率を測定します。
場所 保健センター

◆**こころの健康相談(要予約)**　11月6日(金) 13:30～16:30
精神科医が、無気力や不眠などの心身の不調、ひきこもりなどの相談に応じます。

問 健康推進課 健康推進班　☎36-8660

こども家庭センター事業

問 こども家庭センター　☎36-7644

場所 こどもセンター

事業名	月　日	時間	対象者
母子健康手帳交付	随時交付(要予約)	8:30～17:15(所要時間 1時間)	本町に住所がある妊婦
育児相談(保健師と栄養士)	11月10日(火)	9:30～11:30	本町に住所がある子育て中の方

休日急患当番医

診療時間 9:00～17:00
(歯科医院 9:00～16:00)

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認の上、受診してください。

10/11(日)	◆みやぎ南部整形外科クリニック ☎36-7577(亘理町) ◆アガペデンタルクリニック ☎23-0835(岩沼市)
10/12(月・祝)	◆やべ内科クリニック ☎34-3003(亘理町) ◆Dデンタルクリニック ☎022-383-4182(名取市) ◆大手町歯科クリニック ☎23-4618(岩沼市)
10/18(日)	◆山形外科医院 ☎34-3171(亘理町) ◆名取えびな歯科 ☎022-354-8340(名取市)
10/25(日)	◆菊地内科医院 ☎37-3300(山元町) ◆美田園駅前エムデンタルクリニック ☎022-797-3517(名取市) ◆鳥の海歯科医院 ☎35-3222(亘理町)
11/1(日)	◆亘理整形外科 ☎34-5303(亘理町) ◆岩沼もみじ歯科 ☎22-0577(岩沼市)
11/3(火・祝)	◆浅生原クリニック ☎23-0345(山元町) ◆おおぬき歯科 ☎022-383-9310(名取市) ◆清水歯科医院 ☎22-2331(岩沼市)
11/8(日)	◆板橋胃腸科肛門科 ☎34-8911(亘理町) ◆たかとく歯科医院 ☎022-384-8841(名取市)

注)疾患や年齢などによっては対応できない場合もありますのでご了承願います。

休日当番薬局

10/11(日)	◆いわぬま西調剤薬局 ☎24-3930(岩沼市)
10/12(月・祝)	◆フレンド薬局吉田 ☎34-5515(亘理町)
10/18(日)	◆みやぎ調剤薬局亘理店 ☎34-7092(亘理町)
10/25(日)	◆武隈調剤薬局 ☎25-6226(岩沼市)
11/1(日)	◆おおぞら薬局桜店 ☎24-6990(岩沼市)
11/3(火・祝)	◆つばめ薬局 ☎35-6030(山元町)
11/8(日)	◆もみのき薬局 ☎34-2140(亘理町)

水道休日当番

10/10(土)	◆(株)ヤマムラ ☎38-0150
10/11(日) 10/12(月・祝) 10/17(土)	◆(有)阿部ホームサービス ☎37-3469
10/18(日) 10/24(土)	◆(有)伊藤設備工業所 ☎37-2108
10/25(日) 10/31(土)	◆木村工事(株) ☎37-2853
11/1(日) 11/3(火・祝) 11/7(土)	◆(株)クリワダ ☎37-0013
11/8(日)	◆(有)針生設備工業 ☎37-2452

注)休日に対応する内容については、**急を要する漏水等の場合**となりますので、状況によっては日を改めての対応となります。

平日夜間初期救急外来

(自家用車・タクシーなどで来られる方対象)

場所　総合南東北病院1階
(夜間のみ開設)
時間　平日(年末年始除く)
19:00～21:30
080-2119-1378に問い合わせの上、受診してください。

おとな救急電話相談　#7119
こども夜間安心コール　#8000

人口の動き

8月末現在〔前月比〕

世帯	4,905戸	〔△ 6戸〕
男	5,515人(87人)	〔△ 8人〕
女	5,643人(78人)	〔△ 14人〕
合計	11,158人(165人)	〔△ 22人〕

出生　2人　　転出　26人
死亡　14人　　婚姻　2件
転入　16人

※上記( )内は、うち外国人住民の値。

献血

献血にご協力ください。

10/21(水)	◆安住電機(株) 10:00～11:30
10/28(水)	◆山元町役場 10:00～12:00 13:00～14:00

〔広告〕

月々定額 新車生活
新車の得する新しい乗り方！頭金0円
車にかかる費用がぜーんぶコミコミ
車両代 車検代 自動車税 諸費用 メンテナンス代
ボーナス時加算額
39,600円(税込)×14回
月々8,800円~×84回払い【税込】
マイカー7年間コミコミプラン
DAIHATSU ミラ イース L2WD
SUZUKI アルトA
スズキ・ダイハツ・三菱・ホンダ・日産・トヨタなど全メーカー取り扱い店
国土交通省指定 優良車検工場 東北運輸局長表彰 環境にやさしい整備工場 特級代理店 自動車保険
株式会社ナルケ自動車
鈑金塗装館 テクノボディ・ナルケ
0120-871-489
ナルケ自動車
鈑金塗装館 テクノボディ・ナルケ
〒989-2202 宮城県亘理郡山元町高瀬字南下高瀬98

〔広告〕


一般葬・家族葬
~元気な今だからできる事!!~
終活について考えてみませんか？
御葬儀に関して、悩みや不安な事はございませんか？
個別相談承ります！
ご希望の方は、刈谷葬儀社までお申し込みください
亘理葬祭会館
水仙郷
24時間受付
☎0223(33)1520
株式会社 刈谷葬儀社 亘理町堀の内7-1
https://kariya-sougi.com
みやぎ生協プリエ葬 日本郵政グループ労働組合

〔広告〕

◎不動産、預貯金等各種相続手続き
◎遺言書の作成　◎不動産の名義変更
◎会社の登記　◎借金、過払い金
◎その他法律相談、、、
お気軽にお電話ください
司法書士法人ベル総合事務所
わたりやまもと事務所
無料相談受付中
山元町山寺字山下89番地
司法書士　江口龍一郎
☎0120-438-394
受付時間　月~土10時~18時
時間外、日曜日もお気軽にご連絡ください
事務所
国道6号線
魚や たけだ
わたりやまもと事務所
七十七銀行 山下支店
山元郵便局

〔広告〕

山元・亘理の
便利屋 何でも屋
まるごとや
・不用品処分・遺品整理
・ゴミ屋敷の片付け・水まわりサービス
・ハウスクリーニング・網戸張替
・エアコンサービス・高所作業
・雨樋清掃 ・ハチ駆除・買取　など…
上記以外でも、お気軽にお声掛け下さいませ!
ブログ見て下さい!こんなお店です♪
まるごとや 検索
まるごとや
見積無料
宮城県亘理郡山元町鷲足字中道4-23
☎0223-36-9509

■編集・発行　山元町役場企画財政課
〒989-2292
宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32
☎0223-37-1118

■印刷　今野印刷株式会社
※今月号は1部あたり約82円(税込)です。
■町では、自主財源確保のために、有料広告を掲載しています。

UD FONT
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

山元町の旬な情報や魅力を発信！
「ヤマモトイロ」で検索！

Facebook Instagram 町HP YouTube マチイロ 震災遺構中浜小学校 Instagram